



菩提寺学区 まち協だより 29号

平成28年2月17日

平成28年 新年にあたって

～菩提寺まちづくりセンターを軸にした更なるまちづくりを～

発行：菩提寺まちづくり協議会

菩提寺まちづくり協議会
会長 山口 道夫



平成 28 年元旦 菩提寺山より

昨年は、菩提寺学区の新たなまちづくりの拠点となります菩提寺まちづくりセンターの完成お披露目式を、多くの関係者ご出席のもと開催することが出来ました。当センターは、日常的に傍にいる友人のような存在であること。楽しい時間を一緒に過ごし、悩みを相談し合い、新たな仲間に出会うことのできる場所。大人から子供まで、いつでも誰でも有意義に過ごすことのできる生きた場所。それが菩提寺まちづくりセンターの目指すべき、あるべき姿と考えております。



菩提寺まちづくりセンター

四月から当センターを共用開始しましたが、以前からご利用いただいた方のみならず、新たに当センターを利用して下さる方が増えており毎日賑わいを見せております。また秋に開催しました菩提寺まちづくりフェスタ2015も、今回は当センターに場所を移して開催しましたが、新たに試みたシャトルバス効果もあり、多くの住民の方の参加を頂き盛況に開催することができましたこと等、今後は当センターを軸にして人と人の輪が大きく広がって行くことを楽しみにしております。

併せて菩提寺コミュニティセンターも改装され今年の4月から共用開始を行いますのでご活用の程宜しくお願い申し上げます。



本年4月オープン 住民期待高まる『(新)菩提寺コミュニティセンター』 ～菩提寺学区の地域コミュニケーション拠点が拡大～

(新)菩提寺コミュニティセンター

昨年4月に菩提寺学区のまちづくりの活動拠点として、新菩提寺まちづくりセンターがオープンしました。名実ともに地域コミュニティの中核施設として盛況な活用をいただいています。

新まちづくりセンター新設に伴い、旧まちづくりセンターはその役割を終えましたが、いっそう地域住民の皆様のコミュニティ活動の活性化と利便性向上をねらいとして、「新耐震基準」が適合されていない建物部分を取り壊し、残存建物を改修して、『菩提寺コミュニティセンター』として本年4月にリニューアルオープンすることになりました。現在、建屋の改修を終えて内装作業が



4月オープンに向け内装作業が進行(旧菩提寺まちづくりセンター)

進んでいます。菩提寺学区の地域コミュニケーション拠点が拡大します。3月までに住民回覧にて、詳細内容や利用手続き等をお知らせ致します。 ○主要施設:大ホール(1F)、小会議室(2F)、調理室(1F)

【まちづくり協議会】

～ お知らせ ～

- 2016(平成28年) 4月1日(金) : 新菩提寺コミュニティセンター オープン
- 2016(平成28年) 5月 : 菩提寺まちづくり協議会 総会 (日時場所等は後日ご案内)

～ まち協委員会だより ～

2016年元旦・菩提寺山 初日の出ハイキング

まちづくり協議会

菩提寺まちづくり協議会が、今年度「きらめき湖南地域活性化事業」として、菩提寺公園の整備と菩提寺山の登山路の整備を進めています。この計画の中で「初日の出ハイキング」を実施しました。元旦の早朝6:00、子供を含む17名がまちづくりセンターに集合しました。外はまだ真っ暗で、懐中電灯で足元を照らしながら登り始めました。6:30ぐらいから、空が白みはじめ、初日を見る展望岩に着いたのは6:50ぐらいでした。

日の出は7:05ぐらいの予定でしたが、太陽が出るあたりに雲があり、その雲の上からきれいな初日の出を見る事が出来ました。この後、山頂の竜王神社にお参りして、ふもとの和田神社まで降りてきました。和田神社で甘酒をいただきまちづくりセンターに戻ってきました。

初めて菩提寺山に登ったという人もいましたが、全員無事に登る事が出来、初日の出を楽しみました。山の整備が進むと、もっとたくさんの方が気軽に登れるようになると思います。「初日の出ハイキング」を今回だけではなく、毎年計画したいと思います。



菩提寺学区の防災計画

福祉・安全委員会

菩提寺まちづくり協議会の福祉・安全委員会では、平成27年度の事業計画に、「防災減災の体制づくり」を掲げています。

H27年の取組みとして、

○防災研修会の開催

北淡震災公園見学ツアーを、H27/9/13日に実施、参加者36名。防災(自助、共助、公助)の考えと、災害に対する日々の備えを忘れないように、啓発意識の高揚を図ることを目的に実施しました。

○防災訓練の開催

H27年10月24,25日に、菩提寺青少年育成学区民会議と協賛で、小学生を対象に防災キャンプを実施。

災害発生時の避難生活を模擬体験を通して、避難生活スキルの向上を目的に実施しました。

また、25日には神戸でボランティア活動をされている芦田耕司氏を講師に招き小学生向けに防災講演会を開催し、講演最後には大人、子供たちで『かるたで防災をまなぶ』を行い遊びながら防災を学びました。

○すくすく広場の開催

H28年2月7日 第4回「すくすく広場」開催

未就学児童対象に、楽しみながら防災を学ぶをテーマに、高島市のボランティアグループ『なまず』様を講師に迎え、紙芝居やゲームで子供たちと保護者が防災を学びました。



北淡震災公園見学
防災研修会



小学生向けに防災講演会

◆菩提寺まちづくり協議会では、◆

菩提寺まちづくりセンターを菩提寺地域の災害発生時の避難場所として重要視しています。

これらの取組みとして、☆2つの重点取組みを、今後展開して行きます。

☆防災、避難場所としての施設、備品の拡充を図る。

☆避難場所の運営体制を確立するために、地域住民ボランティア組織(※)を作る。

※防災士の資格を、お持ちの方々の参加、協力をお願いいたします。

～ 地域活動、サークル活動、区自治会からのお知らせ ～

サイドタウン サロン『ティールーム さくら』 紹介

2014年7月に県社協の助成金を得て、ティールームさくらをオープンしました。運営メンバーは5人で、老若男女を対象にのんびり、ほっこり交流の輪が広がって行くことを、願って活動しています。サイドタウン自治会館で毎週水曜日(年末年始、お盆、祝日は休み)10時半から14時までオープンしています。焼きたてパンやピザ、かやくご飯や野菜を使ったおかず、手づくりおやつ、コーヒーや紅茶、お抹茶などがあります。一度のぞいてみてください。(レポーター:市原「ティールーム さくら」代表)

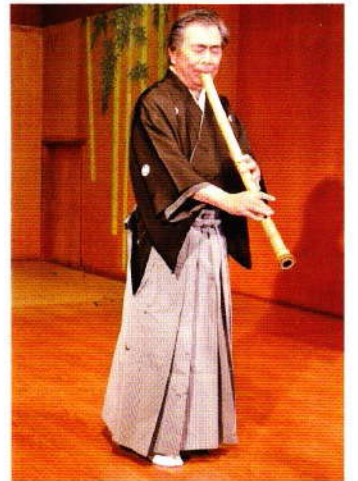


焼きたてパン、ピザ、かやく飯、野菜を使ったおかず、手づくりおやつ、抹茶、コーヒー、紅茶

◇絆の広場◇ 『尺八遊楽人～心豊かな第二の人生～』 北山台 桜木 忠さん

19歳で尺八と出逢い、約半世紀尺八を楽しんでいます。10年程前に今の尺八の師匠と出逢い、その関係から製管(尺八作り)を知り、定年を期に本格的に尺八を作っています。失敗の連続ではありますが、そのお蔭で毎日充実した日々を過ごさせてもらっています。尺八仲間、友人等の依頼もあり、今まで100本程作ったと思います。

真竹の竹林から採取した竹は諸工程を経て2～3年自然乾燥させ、やっと作れます。普通の尺八は1尺八寸(54cm)ですが私は長い尺八(長管)に憧れ、今は三尺管(91cm)を吹いています。長い程他の楽器にない尺八独自の音色がたまりません! 今後も体型、体力もありますが、長管にこだわって行きたいと思います。



尺八演奏の桜木さん



掘り起こした材料



長さの異なる尺八完成品



ご自宅の尺八作業場

～大山池の葦刈りとゴミ収集活動実施について～(今回特集 みどりの村区)

みどりの村は大山池と、その向こうには近江富士と呼ばれる三上山が眺望でき、また名神高速道路からは大山池を通して菩提寺山を背景にした各住宅はまるで別荘のように映り、みどりの村の名称にふさわしい、人の心を和ませてくれる自然豊かで素晴らしい景観を有する町であります。

今年は、このように自然に恵まれた町の清掃活動として、大山池の葦刈りと数年に渡って上流から流れ込み池の底に溜まったペットボトルや空き缶(かなりの数量)の清掃を区の事業として、近隣の伊ワタニランド区、サイドタウン区、近江台区の協力も得て実施することにしました。また今後も定期的に近隣区の協力で実施したいと思っております。

- ・大山池の水抜き期間: 2月1日～2月24日まで
- ・実施日時: 2月7日(日)13時30分～(予備日2月21日(日)9時～)です。



葦刈りとゴミ収集活動予定の大山池

～ ようこそ！菩提寺まちづくりセンターへ ～

<センターで通わせる心のつながり>

○「ふるさと講座」最終回・・・昔懐かしい『おり紙』

過日12月15日に菩提寺まちづくりセンター主催「ふるさと講座」最終回の『おり紙』を終えました。講師の坂早百合先生が驚かれるくらいに受講生の方々が熱心に楽しみながら臨まれ、時が過ぎるのを忘れるくらいでした。受講された皆様は作られた今年の干支、「お申」などのしき紙を笑顔とともにお持ち帰りになりました。



○楽しい「子育て」事業のご紹介・・・未就園の親子が楽しく遊びます。

当センターには、「こどものへや」や「多目的ホール」を主な活動室として、「子育て」を通して親や子がつながり、楽しく「子育て」ができる取り組みがあります。ここにその取り組みをご紹介します。「一度様子をのぞいてみたい」、「参加してみたい」など、と思われる方は、当センターまで遠慮なくお問い合わせください。

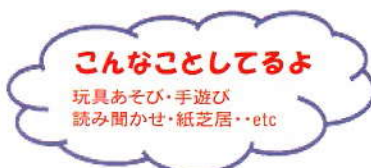
①湖南省子育て支援センター→『みつばち開放日』(毎月一回第1木曜日)

②子育てサークル

→『ポコポコランド』(週一回程度)

→『サマーエンジェルズ』(不定期)

→『まま&ちびーず』(不定期)



サークル『まま&ちびーず』



こどものへや

など、多くの皆さんがセンターを活用され親子で楽しみながら

「子育て」をされています。今後もより多くの方々に「子育て」をしながら、楽しみとともに温かな心のつながりを育てていただける場となるように願っています。

<センター施設の「ちょこっと」お知らせ>

○多目的ホール

→ステレオ・アンプ・・・いつでもどなたにでも簡単に使えるようにセットしております。

○多目的活動室・・・滋賀県や湖南省、また菩提寺まちづくり協議会等、地域の催しやお知らせなどが分かるように並べてあります。ご自由にお取りください。そして、時には「ちょっとひと息」休憩の場としてもご利用ください。

○センター窓口

→センター各部屋の貸館・バスの回数券・し尿汲み取り券を販売しております。

・平日の昼間はコピーもできます。(モノクロは1枚10円・カラーは1枚80円・・・大きさは関係なし)

・巡回バス「めぐるくん」の時刻表・広報「こなん」・保健センターだより・ゴミカレンダーなども置いています。

→センターなど施設の利用料金について

①多目的ホール=800円/1時間 ②その他の部屋(会議室1・2、こどものへや、調理室、和室1・2)=

150円/1時間、③菩提寺多目的運動広場・テニスコート=いずれも100円/1時間 ※サークル登録をされると75%/1時間の減免額となります。(お問い合わせは、当センター窓口等までお願いします。)

○調理室→全テーブル5台(内1台は車椅子対応可能)・・・全てIH対応

※利用人数は30名(最大)です。

○車椅子→センター入口に社会福祉協議会様に寄贈いただいた

「車椅子」があります。必要時には適宜ご使用ください。



調理室



車椅子(センター入口)

○先の28号で、ロビーコンサート等や展示等のお申し出を掲載させていただきましたところ、早速、「展示」「ロビーコンサート」のお申し出をいただきました。皆様、これからもセンターを大いにご活用いただき、多くの方々が集い喜んで過ごしていただける場になるとよいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

□編集後記:「まち協だより」について質問を受けましたのでご報告致します。(問い:1枚の印刷コストと使用紙質?)
回答:No28号実績コスト 7.5円/枚、紙質はコート110Kg(ファジ印刷紙としては一般普及紙質)です。